

博士前期課程（修士） / 共通科目 / 共通科目

科目コード：200001-0

看護科学と看護理論 Nursing Science and Nursing Theory Nursing Sciences and Nursing Theory

担当教員	川島 和代、石垣 和子、西村 真実子、浅見 洋、牧野 智恵、中田弘子、濱 耕子				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	30		
Keywords					
学習目的・目標	《学習目的》 看護理論の成り立ちとその活用・限界を学修する。具体的には以下の内容である。 1. 主な看護理論の内容と背景にある考え方を学修する。 2. 看護学固有の科学性とは何か、看護現象の科学的な捉え方、看護哲学と看護理論の結びつき、看護理論による看護現象の説明、看護研究における科学的手法等を学修する。 《学習目標》 討議に積極的に参加し、上記の内容を自らの看護実践や研究に還元できるように修得する。				
授業計画・内容					
回	内容	授業方法	担当		
1	ガイダンス、看護とは何か	講義	川島		
2	看護理論と看護実践の連関	講義・討議	川島		
3	看護哲学と人間科学（1）	講義・討議	浅見		
4	看護哲学と人間科学（2）	講義・討議	浅見		
5	中範囲理論と看護への活用	講義・討議	西村		
6	大理論と看護への活用	講義・討議	西村		
7	看護哲学と看護理論ペナー（1）	講義・討議	中田		
8	看護哲学と看護理論ペナー（2）	講義・討議	中田		
9	看護実践モデルと看護理論：オレム（1）	講義・討議	濱		
10	看護実践モデルと看護理論：オレム（2）	講義・討議	濱		
11	トラベルビーの人間関係論（1）	講義・討議	牧野		
12	トラベルビーの人間関係論（2）	講義・討議	牧野		
13	看護理論の基盤となる諸科学の概観	講義・討議	石垣		
14	看護理論と看護学の科学としての将来	講義・討議	石垣		
15	総括		川島		
教科書	各教員からの指定文献・配布資料				
参考図書等	看護理論家の業績と理論評価：筒井真由美 医学書院、2019 看護論（ペナー著）：医学書院 その他適宜紹介する。				
評価指標	70%上の出席を全体条件とする。 レポート、討論の参加状況等により看護理論への理解度を判断する。7割の理解度にて合格とする。				
関連科目					
教員から学生へのメッセージ	オムニバス形式ではあるが、それぞれの回をしっかりと学習し、最後には総合的な学びとなるよう討議に参加してください。 各自の看護実践を事例として検討することもあります。				